

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年9月29日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-522-1010
 四半期報告書提出予定日 2020年10月14日 配当支払開始予定日 2020年11月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	6,632	△5.2	230	△20.7	207	△29.3	123	△37.0
2020年2月期第2四半期	6,999	12.5	290	15.7	292	14.8	196	28.1

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 174百万円(△31.4%) 2020年2月期第2四半期 253百万円(18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	6.82	6.74
2020年2月期第2四半期	10.86	10.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	9,658	3,492	34.6	184.19
2020年2月期	9,521	3,319	33.8	177.71

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 3,338百万円 2020年2月期 3,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2021年2月期	—	3.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	1.5	700	19.6	700	19.5	487	28.9	26.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年2月期2Q	18,127,200株	2020年2月期	18,127,200株
2021年2月期2Q	355株	2020年2月期	354株
2021年2月期2Q	18,126,845株	2020年2月期2Q	18,094,621株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2021年2月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大が続き、国内においても感染拡大の終息が見えない中で、政府や各自自治体による休業要請や外出自粛要請等、感染拡大予防対策が発せられ、企業をはじめ様々な経済活動に影響が広がるなど、先行き不透明な状態が続いております。

このような環境の中で、当社グループの属する情報サービス業界においては、新しい生活様式の構築に対応すべく、テレワークをはじめ、リモート環境の整備・強化、クラウドサービスの活用などの需要が増加してきております。

また、企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX関連などの戦略的なIT投資についても底堅く推移しています。

当社グループはいち早くテレワークを導入し、場所にとらわれない開発体制の構築、Web会議を活用した営業活動等、事業活動を停滞させることなく強力で推進しております。さらに、2020年6月には北九州市小倉北区の新社に移転し、刷新されたオフィス環境で更なる事業拡大を図るなど、中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の中間年として、初年度に構築した成長基盤を基に、果敢なチャレンジの継続により成長を加速させるとともに、収益力改善に向けた活動により、企業価値の向上に努めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、特に、文教分野において新型コロナウイルスの影響により受注が第3四半期以降にずれ込み、売上高は66億32百万円（対前年同四半期比5.2%減）となりました。利益面では、コロナ禍に対応した生産性向上策の効果等がありましたが、本社移転に伴う一時費用の発生もあり、営業利益2億30百万円（同20.7%減）、経常利益2億7百万円（同29.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億23百万円（同37.0%減）となりました。

② 事業別の状況

[ビジネスソリューション事業]

当事業では、移動体通信事業者や健康保険者向けシステム構築は堅調に推移し、企業向けシステム構築での大口の売上もありましたが、ERPソリューションは前年同期を下回りました。

その結果、売上高は43億92百万円（対前年同四半期比8.3%減）となりました。

[IoTソリューション事業]

当事業では、医療機器向けソフト開発は前年同期に比べ減少し、インターネット・セキュリティ関連製品は文教分野における受注のずれ込みにより減少しましたが、AI・IoT関連は順調に伸びており、その中心であるスマートロジスティクスは前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は22億39百万円（同1.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は59億54百万円（前連結会計年度末比2億34百万円減）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が3億61百万円減少、現金及び預金が1億32百万円減少、電子記録債権が78百万円減少、その他が3億46百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は37億3百万円（同3億71百万円増）となりました。これは、主として有形固定資産が3億93百万円増加、退職給付に係る資産が35百万円増加、投資その他の資産のその他が20百万円増加、繰延税金資産が75百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は96億58百万円（同1億37百万円増）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は25億85百万円（同1億31百万円減）となりました。これは、主として未払法人税等が1億50百万円減少、未払費用が53百万円減少、その他が87百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は35億80百万円（同95百万円増）となりました。これは、主として資産除去債務が1億41百万円増加、その他が46百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は61億66百万円（同36百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は34億92百万円（同1億73百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が69百万円増加、新株予約権が55百万円増加、退職給付に係る調整累計額が50百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より1億32百万円減少し、16億69百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少3億70百万円、税金等調整前四半期純利益2億32百万円、減価償却費1億41百万円、法人税等の支払額1億93百万円があったこと等により、4億76百万円（前年同四半期比40百万円減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出4億43百万円、貸付けによる支出1億円、関係会社株式の売却による収入90百万円、無形固定資産の取得による支出83百万円があったこと等により、△5億51百万円（同2億57百万円減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額54百万円、非支配株主への配当金の支払額2百万円等により、△56百万円（同1百万円減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2020年6月26日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,801,796	1,669,479
受取手形及び売掛金	3,353,099	2,991,184
電子記録債権	231,613	153,031
商品及び製品	34,952	35,956
仕掛品	604,094	606,291
原材料及び貯蔵品	11,490	11,815
その他	152,787	499,012
貸倒引当金	△404	△12,236
流動資産合計	6,189,430	5,954,535
固定資産		
有形固定資産	1,022,640	1,416,465
無形固定資産	468,355	466,604
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	170,680	206,298
繰延税金資産	1,328,395	1,252,499
その他	341,759	361,916
投資その他の資産合計	1,840,835	1,820,714
固定資産合計	3,331,830	3,703,784
資産合計	9,521,261	9,658,319
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	676,585	665,567
未払費用	1,234,066	1,180,927
未払法人税等	214,593	64,304
役員賞与引当金	10,300	5,000
その他	582,336	670,188
流動負債合計	2,717,881	2,585,987
固定負債		
退職給付に係る負債	3,113,809	3,114,488
資産除去債務	—	141,269
その他	370,525	324,418
固定負債合計	3,484,335	3,580,176
負債合計	6,202,217	6,166,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,721	702,721
資本剰余金	356,721	356,721
利益剰余金	2,622,328	2,691,652
自己株式	△119	△119
株主資本合計	3,681,652	3,750,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,190	8,499
為替換算調整勘定	△1,132	△1,632
退職給付に係る調整累計額	△469,369	△419,124
その他の包括利益累計額合計	△460,311	△412,257
新株予約権	85,990	141,954
非支配株主持分	11,712	11,483
純資産合計	3,319,044	3,492,155
負債純資産合計	9,521,261	9,658,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	6,999,258	6,632,698
売上原価	5,216,461	4,768,563
売上総利益	1,782,797	1,864,134
販売費及び一般管理費	1,491,924	1,633,536
営業利益	290,872	230,597
営業外収益		
受取利息	40	52
受取配当金	540	500
仕入割引	869	770
為替差益	262	1,263
消費税等差額	692	637
物品売却益	—	3,904
その他	1	482
営業外収益合計	2,407	7,610
営業外費用		
支払利息	7	143
持分法による投資損失	—	29,879
売上債権売却損	276	448
その他	—	637
営業外費用合計	284	31,109
経常利益	292,996	207,098
特別利益		
関係会社株式売却益	—	31,880
特別利益合計	—	31,880
特別損失		
固定資産除却損	0	6,309
特別損失合計	0	6,309
税金等調整前四半期純利益	292,996	232,669
法人税、住民税及び事業税	149,000	52,122
法人税等調整額	△54,758	54,572
法人税等合計	94,242	106,694
四半期純利益	198,753	125,975
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,334	2,271
親会社株主に帰属する四半期純利益	196,419	123,703

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
四半期純利益	198,753	125,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	△1,691
為替換算調整勘定	△670	△499
退職給付に係る調整額	55,509	50,245
その他の包括利益合計	54,869	48,053
四半期包括利益	253,623	174,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,289	171,757
非支配株主に係る四半期包括利益	2,334	2,271

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	292,996	232,669
減価償却費	118,982	141,312
株式報酬費用	16,339	55,963
貸倒引当金の増減額(△は減少)	95	11,831
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,500	△5,300
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△35,617
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	78,827	72,869
受取利息及び受取配当金	△580	△552
支払利息	7	143
持分法による投資損益(△は益)	—	29,879
固定資産除却損	0	6,309
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△31,880
売上債権の増減額(△は増加)	△197,345	370,603
たな卸資産の増減額(△は増加)	△207,716	△44,344
仕入債務の増減額(△は減少)	467,062	△3,245
未払費用の増減額(△は減少)	75,847	△53,131
その他	77,378	△78,255
小計	720,392	669,255
利息及び配当金の受取額	580	516
利息の支払額	△7	△4
法人税等の支払額	△204,274	△193,478
営業活動によるキャッシュ・フロー	516,692	476,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△67,910	△443,706
無形固定資産の取得による支出	△97,498	△83,391
関係会社株式の売却による収入	—	90,000
貸付けによる支出	—	△100,000
その他	△128,911	△14,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△294,320	△551,387
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	96	—
自己株式の取得による支出	△20	△0
配当金の支払額	△53,719	△54,363
非支配株主への配当金の支払額	△2,000	△2,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,643	△56,863
現金及び現金同等物に係る換算差額	△354	△354
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	166,374	△132,316
現金及び現金同等物の期首残高	2,029,051	1,801,796
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,523	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,220,949	1,669,479

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。